

名家連ニュース

平成 25 年 11 月 28 日 (木)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX(052) 411-2890 NO. 280 号

～ 第7回 家族相談員スキルアップ研修会開催 ～

岡山県家連の家族支援 今後の重要な検討課題



研修会(27日)では、鶴川県連会長から「これまでの経緯」と朝倉(支援者)さんから「入院中の支援」「地域での本人のニーズに寄り添った多様な地域での生活支援」など「事業内容」についてお話して頂きました。質疑応答でさらに事業内容の理解が深められました。寄せられた主な感想は
○県の施設を利用して家族会が福祉事業を行っている。愛知県と岡山県でこんなにも違うなんて…。
○宿泊型・通所型・訪問型の自立県連、I型地活、相談支援などきめ細やかなサービス創出に感動。県連事業として展開していることに感嘆。羨ましい…。

○このような地域生活支援が身近にあれば、私たちも安心できる。社会的入院もなくなる。

☆今後の～親が元気なうちに～の検討課題として、話し合いを深めていきましょう☆

その後、家族相談事業の振り返りと今後の課題について報告・意見交換が行なわれました。

福祉特別乗車券(地下鉄・市バス無料乗車券)ICカード化について

平成23年2月にマカの運用が開始されICカードの普及が進みました。福祉特別乗車券についてもICカード化を望む声が多く出されていました。その際、交付時の初期設定を①「SF機能あり」②「SF機能なし」の取扱いについて12月中旬までに各障害者団体への意見聴取があります。参加者は②を望む声が多くありました。②の場合でも交付後「SF機能あり」に変更することができます。有効期間が複数年となれば毎年更新の負担が軽減されます
SF機能(ストアフェア):ICカードにあらかじめ入金しておき、専用の読み取り機にICカードを触れることでJTBなど利用料金も精算できる機能のことです。

名古屋市障害者基本計画(第3次)素案 パブリックコメントに参加しましょう!



専門部会でまとめられた計画素案のなかで精神分野に関する記述を抜粋して6回連載してきました。パブリックコメント(市民意見公募)の実施期間は12月中旬から1ヶ月間の予定で行われます。基本計画の「素案」「概要版」「用紙」は区役所、保健所にあります。こうした機会を活かし、精神障害者と家族の声を届けましょう。皆さんの積極的な参加を呼びかけます!